



おりひめ大学 通信

vol.6

問い合わせ・申し込み

交野おりひめ大学事務局(行政経営室企画担当)
TEL 892・0121、FAX 891・5046、e-mail:kikaku@city.katano.osaka.jp、ホームページ(<http://www.city.katano.osaka.jp/docs/2013073100087/>)

きかく学科

昨年4月に開講した「きかく学科」には、交野のことをもっと知りたい、自分たちのアイデアで交野の新しい特産品を企画したいと、約50人の学生が集っています。

これまでに、交野見学ツアー、物産や観光の企画作業、ディスカッションなどのワークショップに取り組みました。



星の里浄水場の見学



どんぐりヨーヒー

学科内でのアイデア発表



プレゼンテーション準備

■きかく学科公開プレゼンテーション〈見学無料〉

今までの活動を踏まえ、交野の特産品やイベントなどについてのアイデアを発表します。きかく学科の見学も兼ね、みなさんのご来場をお待ちしています。

とき 3月15日(日)午後2時～4時

ところ 市役所別館3階 会議室

内容 「食べもの」「グッズ」「イベント」「観光/PR」の4チームに分かれて、アイデア発表

学生募集

■開講中の学科

そば学科・森のあーと学科・きかく学科・おさけ学科・てがみ学科・しぜん農法菜園学科・ギャラリー部

おりひめ大学では、各学科の学生を随時募集しています。活動内容など詳しくはホームページ、または事務局までお問い合わせください。

ギャラリー天野が原

個展、グループ展、ワークショップの開催などに利用できます。利用期間・料金など、詳しくは事務局までお問い合わせください。

奏でる人権シンフォニー

2019

男女共同参画計画についてご紹介してきたこのコーナーは、今月が最終回となります。

21世紀に入り、情報通信技術の進歩により、「コミュニケーション」の輪が広がり便利になる一方で、インターネット上での人権やプライバシーの侵害、ポルノ情報の氾濫が問題となっています。メディアにより繰り返される情報により、知らず知らずのうちに思い込みが形成され、考え方や行動に大きな影響を及ぼす要因となります。市は、必要な情報を解釈・判断する能力を身に付ける重要な啓発を行うとともに、市刊行物に固定的性別役割分担を助長する表現がないよう、常に点検をしています。

また、性別にとらわれず個性や能力を十分に発揮し、多様な生き方を選択できる社会づくりには保育・教育の果たす役割が重要です。計画では「男女平等に

基づく教育、学習の推進」を主要課題としています。そこで、幼稚園・保育所では、玩具・絵本などの決めつけによる固定的な性差別を助長することがないように働きかけ、学校教育では、教科指導・生徒指導・進路指導で多様な生き方を選択できる教育環境を推進するよう取り組んでいます。

「男らし」「女らし」は地域、時代や文化などによって全く異なります。男女共同参画を目ざす社会では、性別よりも個性を尊重した教育や生き方が求められています。市では今後、社会情勢の変化などに対応しながら、取り組みの進捗状況を毎年把握し、計画の推進に努めていきます。

問い合わせ 人権と暮らしの相談課(Tel 817・0997)

